

平成 21 年度のあいち市場化テストについて

1 目的

平成 19 年度から 2 年間実施したモデル事業の成果を踏まえてまとめた「あいち市場化テストガイドライン」(平成 21 年 4 月作成)に基づき、民間の創意工夫により、公共サービスの質の向上とコストの縮減が見込める業務等について、官民あるいは民間による競争入札の実施、又は計画的な民間委託化により、最も相応しい担い手による業務実施をめざす「あいち市場化テスト」を推進する。

2 監理委員会の開催

市場化テストの対象業務の選定、入札等の実施について、その公平性・中立性・透明性を確保するため、制度全体の手続きを通じて監理する、あいち市場化テスト監理委員会を開催する。

また、20 年度のモデル事業に係るモニタリングについて審議・評価を行う。

3 進め方

ガイドラインに基づき、民間事業者等からの意見提案をベースに、他県の事例・検討内容も参考に、今後の民間開放につながる業務を対象業務として選定する。

選定にあたっては、提案者との意見交換、担当部局からのヒアリング、マーケティング調査を必要に応じて実施し、担当部局との調整を経て、監理委員会において市場化テストの対象業務を選定し、官民競争入札あるいは民間競争入札(工程表による計画的な民間委託化を含む)を実施する。

また、対象業務の契約期間は、その業務の性質に応じた適切な期間とする。

4 検討対象の業務

別紙 1「民間事業者等から寄せられた意見・提案の対象業務」のとおり。

5 スケジュール

別紙 2「平成 21 年度の市場化テストのスケジュール」のとおり。

6 その他

21 年度は、「あいち市場化テスト」の本格実施の初年度であり、別紙 1「民間事業者等から寄せられた意見・提案の対象業務」をベースに、対象業務の選定や競争入札の実施にあたっては、民間事業者の意欲や実施能力、担当部局の方針や職員の処遇にも十分な配慮をし、中期的な視点に立った戦略的な市場化テストの推進を図っていくこととする。